

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公表番号】特表2002-527568(P2002-527568A)

【公表日】平成14年8月27日(2002.8.27)

【出願番号】特願2000-575958(P2000-575958)

【国際特許分類】

C 0 9 J 153/02 (2006.01)

C 0 9 J 4/06 (2006.01)

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 153/02

C 0 9 J 4/06

C 0 9 J 7/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月29日(2006.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 (a) 少なくとも2つのモノアルケニル芳香族炭化水素ブロック及びブタジエンブロック中の1, 2 - ビニル含量が少なくとも25重量%である、少なくとも一つのブタジエンブロックを含んでなるブロックコポリマー、

(b) 3 ~ 25%の範囲の不飽和インデックス(Ui)を持つ部分的に水素化された樹脂である、100重量部のブロックコポリマー当たり100 ~ 300重量部の粘着性樹脂、

(c) 5 ~ 100重量部の部分的あるいは完全に飽和したオイル、

(d) 場合によっては、光開始剤、及び

(e) 一つあるいはそれ以上の安定剤

を含んでなる照射硬化性接着剤であって、

示差走査熱分析に基づきフォックスの式から計算されるガラス転移温度( $T_g$ )が $-15 \sim -5$ の範囲である照射硬化性接着剤。

【請求項2】 請求項1に記載の照射硬化性接着剤組成物の照射硬化により得られる照射硬化された接着剤組成物。

【請求項3】 請求項1に記載の照射硬化性接着剤組成物、または請求項2に記載の照射硬化された接着剤組成物を含む物品。

【請求項4】 請求項1に記載の照射硬化性接着剤組成物の、または請求項2に記載の照射硬化された接着剤組成物の、フィルムの上にコートされた層を含んでなるテープ。